

発売即  
重版決定!!

元埼玉県警捜査一課 デジタル捜査班班長  
今、デジタル犯罪に最も明るいプロフェッショナルが  
SNS 被害への対処、親がすべきことを伝授！  
『あなたのスマホがとにかく危ない』が発売！

著者：佐々木成三(ささき・なるみ) / 本体価格：1500円＋税

TVで話題  
の元刑事  
コメンテーター  
初の著書！

株式会社祥伝社より『あなたのスマホがとにかく危ない～元捜査一課が教える SNS、デジタル犯罪から身を守る方法』（著：佐々木成三/元埼玉県警捜査一課）が、2月1日に刊行の運びとなります。本書は、「とくダネ!」「バイキング」「スーパーJチャンネル」「Abema 的ニュースショー」等に出演して、コメンテーターに引っぱりだこの元刑事・佐々木成三氏の初の著書です。

たとえば、親が子どもの写真を SNS にアップしたことで、子どもへのストーカーが始まったケース/とある投稿がきっかけで空き巣にあったケース/報道では隠していても、SNS で名前がすぐ特定されるケース—こうした事例はなぜ起こるか、みなさんをご存知ですか？

このような恐怖は、「スマホの使い方ぐらい、わかってるから平気」

「自分は SNS なんて、やらないから問題ない」と思っている人も、決して無関係ではありません。

「スマホを落としたけなのに2」も公開される今冬、本書では、元刑事としてのデジタル捜査の経験も踏まえて、あなたと家族をスマホ・SNS 犯罪から守るためにすべきこと、子どもに伝えるべきリテラシーについて、解説します！



## 「自撮り写真」の被害を心配している未成年者は、わずか 5・0%

(デジタルアーツ「第12回未成年者の携帯電話・スマートフォン利用実態調査」2019年5月)

### まだまだ足りない危機意識！

SIMPIN、フィルタリング、グーグルマップ etc

スマホのロック、万全でしょうか？忘れられがちなのが、SIM カードのチップへのパスワード設定。

スマホに画面ロックをしても、SIM に設定がなければ、それこそスマホを落としただけで、他のスマホに移されて使われ放題です。

また、子どものスマホにフィルタ

リングをかけている親の割合は、小学生の保護者で 22・5%と依然として低い(内閣府「平成30年度青少年のインターネット利用環境実態調査」)。

さらには、グーグルマップには、あなたの居場所を1分単位で記録する機能もあります。ご存知でしたか？

あなたのスマホは、今まさに危険に晒されているのです。



著者：佐々木成三氏

### 簡略プロフィール

1976年、岩手県生まれ。元埼玉県警察本部刑事部捜査第一課の警部補。デジタル捜査班の班長として、デジタル証拠の押収解析を専門とし、埼玉県警における重要事件において携帯電話の精査各種ログの解析を担当。また、捜査本部に従事し、被疑者の逮捕、被疑者の取り調べ、捜査関係者からの情報収集、被害者対策、遺族担当として多くの実績を挙げた。2017年、「事件を取り締まるのではなく、犯罪を生まない環境を作りたい」という思いから退職。現在は TV 番組にコメンテーターとして多数出演するほか、学生を犯罪リスクから守ることを目的に設立された一般社団法人スクールポリスの理事を務め、学校や企業での講演など幅広い活動を行なっている。

この本に関する問い合わせは、以下の連絡先にて承っております。

株式会社祥伝社 書籍出版部 書籍編集 担当：名波十夢

nanami@shodensha.co.jp / TEL:03-3265-1084 / FAX:03-3265-2025 / 〒101-8701 千代田区神田神保町 3-3-9F